

気まぐれ通信

平成26年 11月12日号 第49号
発行者 有限会社津口ファーム鶏卵部
広島県世羅郡世羅町津口 711

鶏供養

今年も勤労感謝の日のある11月の11日に鶏供養を行いました。毎年近所にあるお寺（法泉坊）さんに来て頂き私たち人間の食生活にかかせない卵を産んでくれているにわとりさん達に感謝する日であります。



供養のあと法泉坊様から「因縁正気」という仏教ことばを教えて戴きました。

それは「因」があって「縁」があることを指しています。花や作物は、種がなかったら咲かないし収穫もできません。種だけでもできません。根をはる土が必要です。その土には養分も肥料も必要です。そしてそれを育てる人の世話も必要です。花や作物ができる間接的な原因を「縁」と言います。あらゆる条件がそろってから初めて花が咲きおいしい作物ができるのです。「いのち」も同じことがいえるのです。多

くの人たちのお世話があって多くの生き物たちのいのちを頂いてありとあらゆる自然のなかで生かされて生きているのだと教えて戴きました。



日本養鶏協会は、11月5日（いいたまごの日）に今年度のエッセイ大賞を発表しました。

大賞に選ばれたのは、EKOさんの
「祖母と私の合作 山鳥の巣たまご」



味噌味を浸み込ませたゆでたまごを、味噌味のポテトサラダでくるんでフライした創作料理。

50年前に山形のおばあちゃんが作ってくれた卵料理を思い出し、それに手を加えてできたことをエッセイにしてあります。

優秀賞は2点、ナポタンさんの「卵の入ったなすとじゃがいもの味噌汁」とタニモフさんの「レンジで簡単、青森の郷土料理・味噌貝焼き」レシピとエッセイは、



「みんなの今日の料理」を検索されたら出ています。

<http://www.kyounoryouri.jp/contest/tamago/prize.html?from=top>

【編集後記】

サッカー好きの筆者です。ナビスコカップ決勝戦でサンフレッチェ広島は、ガンバ大阪に敗れ優勝を逃し準優勝で終わった。今年は3連覇のかかったシーズンでしたが無冠に終わりました。残念です！日増しに朝夕の寒さが身にしみてくる季節となりました。

地域によってはもう初雪を観測したとの報道。たまごには風邪の予防に効果のあるリゾチームを含んでいます。たまごを食べて健康管理にお役立て下さい(^ - ^)ニコニコ...